

対馬のイボタガの追加記録

境 良朗

対馬のイボタガは2017年4月に美津島町犬吠で採集・撮影された1♂のみが知られていたが(境, 2019)、今回新たに確認することができたので追加記録として報告する。

【撮影データ】

1ex. (写真), 美津島町賀谷, 30. III. 2023 糸瀬美和子撮影

筆者の知人を介して糸瀬氏より同定の依頼があり、スマートホンに残された画像から本種であることを確認した。直接行った聞き取りによると、地元の簡易郵便局の壁に止まっており、今までに見たこともない模様に驚いて名前を知りたくなったということであった。なお本種の他にも多くの蛾を撮影しておられた。

翌年の同時期に海のすぐ側にある現地を訪ねたが、撮影された壁には小さな蛍光灯が1基設置されていた。

初記録の状況から対馬のイボタガについては偶産とは考えにくく、少ないながらも対馬に生息しているのであろうと推察していたが、この記録はそのことを裏付ける貴重な記録と言える。

末筆ながら貴重な画像を提供頂いた糸瀬美和子氏、仲介の労をとって頂いた國分愛子氏へお礼申し上げる。

引用文献

境良朗 (2019) 対馬におけるイボタガの記録, 佐賀の昆虫, 54 : 214

(さかい よしあき 〒817-0032 長崎県対馬市厳原町久田451-2)



写真 灯火に飛来したイボタガ